事務事業名
 ICT授業サポート事業
 会計区分

 軟項目コード(款・項・目)
 09

会計区分 一般会計 | 款項目コード(款-項-目) 09 — 01 — 02 | 所属課名 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

学校においてICT(情報通信技術)を活用した授業をスムーズに行うことができるよう、ICT授業サポーターを配置し、教員のサポートや円滑な授業 運営の支援を行った。また、学習支援ソフトを導入し、授業や課外における確認テストや課題配信を行った。 <ICT授業サポーターによる支援内容>

- 教員へのICT機器の操作研修・操作指導
- ・授業開始時のICT機器の設定や授業中の操作補助
- ・ICTを活用した教材作成への助言
- · 学校内の I C T 機器不具合発生時の対応
- ICT機器の操作マニュアル作成
- ・ICT環境を利用した授業における児童生徒の支援

・ICT活用の好事例について各小中学校で情報共有を図る

・デジタル教科書の活用に関する支援

左の財源 令和6年度予算額 令和6年度決算額 翌年度への繰越額 不用額 国県支出金 地方債 その他特定財源 一般財源 43, 035 42, 860 0 0 23,060 19,800 175

(主要な施策の概要) I C T 授業サポート業務委託 39.600 ○その他特定財源

授業サポーター10人、令和6年度支援件数12,879件

ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 23,060

〈財源内訳〉

【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】23,060

 (再掲) I C T 授業サポート業務委託 (39,600のうち19,800)

・ICT学習支援ツール使用料

3, 260

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

教員のICT活用を支援することで、児童生徒一人一人の理解度や特性に応じた学習(個別最適な学び)と、他者と意見を交わしながら進める協働的な学びの一体的な充実が可能になる。今後も授業支援サポーターを配置し、学校現場での実践的な支援を行い、教員のサポートと授業の質の向上を図って

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

- 、。 ICT学習支援ソフトについては学力向上及び学習習慣の定着に繋がるよう効果的な活用の推進を図っていく。

 事務事業名
 校務支援推進事業
 会計区分
 一般会計

 軟項目コード(軟-項-目)
 09
 01
 — 02

 所属課名
 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

統合型校務支援システムの運用・管理

児童生徒の名簿作成、出欠管理、授業時数管理、成績処理、進路指導、保健管理など、学校における各種業務を電子化のうえデータ連携を行うことで、業務の効率化を 図る。

令和6年度予算額 令和6年度決算額			左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
7410千尺了异頜	T 410 年及 7 异 40 年 5 次 日 5 次		地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の味透倒	作用領
23, 671	23, 671	0	0	100	23, 571	0	0
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	

校務支援システム使用料 23,671 ○その他特定財源

企業版ふるさと納税寄附金

100

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり

● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

校務支援システムは、生徒情報や学習情報、健康情報等を一元管理することで、通知表や指導要録作成時の教職員の負担軽減と業務効率化を図るも

3 民間実施

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 のである。 文部科学省はクラウド環境での次世代校務支援システムの導入を推進しており、テレワークや在宅勤務等の多様な働き方に対応していくことで、更なる 受けなの場合するましたをデータの利益 PLC L A 教育の質の点した 日 ビュブリス

学校の働き方改革と教育データの利活用による教育の質の向上を目指している。 今後は次世代校務支援システムの導入に必要なネットワーク環境の整備とセキュリティ対策を講じていくとともに、県による共同調達等、調達方法の検討を進めていく。 **豪雨** 事務事業名

未来の学校づくり推進事業

会計区分			一般会	計	
款項目コード(款-項-目)	09	_	01	_	02
所属 理夕	-	上本のき	シ坎づく	口推准	宏

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

本事業は、八代市立の小学校、中学校、義務教育学校及び特別支援学校の統合、分離、廃止及び新設並び に通学区域の変更(以下「再編等」)を円滑に推進することを 目的とする事業であり、この目的を達成するために、次の取組を行う。

- ・再編等に係る基本方針及び計画の策定
- •八代市立学校再編等審議会の開催と運営
- ・その他の再編等に係る推進事項の実施

各学校や地域の実情などを勘案し、子供たちの10年、20年後のより良い教育環境を整え、子供たちが「学びたい」、保護者が「学ばせたい」と思われるような魅力ある学校 となるような「再編計画」を策定する。

						-	-
令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17110千尺 17 并识	71110千尺八升版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の林茂領	小小田田
713	425	0	0	0	425	0	288
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
報酬(八代市立学校紡	行等審議会委員報酬)		248				
費用弁償(八代市立学		費用弁償)	26				
普通旅費(先進地視察			53				
パフォーマンスチャー	-ジ料		45				
事務用品	- E del		42				
高速道路・有料道路使	2用料		11				

年々、児童生徒数の減少が顕著となってきており、複式学級や小規模校の増加などが進んできている状況にある。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 そのため、全市的に市立学校の再編等を検討し、子供たちを取り巻く教育環境を整えることが必要となってきている。 先般の八代市立学校再編等審議会からの答申を受け、今後、市民の意見を広く把握するためのパブリックコメント、保護者等を対象としたアンケート調査、地域における懇談会などを行い、基本方針並びに基本計画の策定に向け、取組を進める。※財源は一般財源

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	学校教育訴訟関係事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 01 — 02
			所屋課名	学 校教育理

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市立小学校における児童への対応について、令和6年8月22日に訴状が届いたことから、提訴に伴う裁判について事務等を行うもの。 訴状に対して本市としての答弁書を提出し、令和6年度は1回の口頭弁論、3回の弁論準備手続きが実施された。

令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺了并做	7110十及次异俄	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、07條陸領	小用領
837	561	0	0	0	561	0	276
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉			

訴訟事務委託料 561

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)

提訴に伴う裁判について本件の全面解決を図るため、継続して対応していく。

学校通学関係事業

会計区分 ·般会計 款項日コード(款-項-日) nα Ω2 **Ω1** 所属課名 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

遠距離や令和2年7月豪雨災害により通学困難な児童生徒の支援のため、スクールバス運行及び通学に要する経費の補助を行い、安全安心な通学環境の確保を行った。 また、八代支援学校においては、児童生徒数の増加を踏まえ、通常便を1台増便して6台による運行体制を確保した。

〇スクールバス関係経費 【対象校】小学校8校、中学校2校、支援学校1校

運転手給与、運行業務委託、スクールバス等借上、安全運転管理者関係経費、燃料費 〇遠距離通学費補助金等交付【対象校】小学校1校、中学校2校 通学用自転車購入費補助、乗合タクシー定期券購入費補助

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額	
节和6年度卫昇額	市和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个 用額	
83, 076	80, 155	0	0	161	79, 994	0	2, 92	
	〈主要な施策の	既要〉		〈財源内訳〉				
小学校 46,075 運転手給料等 バス点検・修理代 運行業務委託		等	6, 616 2, 334 32, 948				16	
中学校 3,078 生徒送迎業務委討 遠距離通学費補助	£(坂本中部活動便) d金	4	3, 003 75					
支援学校 31,002 バス点検・修理代 運行業務委託	t	等	1, 177 27, 986					
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			

1 不要(廃止) 4 市による実施(規模縮小) (該当欄を選択) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) ・令和2年7月豪雨災害に伴う八竜小、坂本中の児童生徒の通学支援については、状況に合わせて柔軟に運行ルートを変更する等、関係機関との連携 に努める。 ・今後もスクールバス運行等による児童生徒の安全安心な通学環境を維持するとともに、地域公共交通網の再編や児童生徒数等、状況の変化に応じ 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 た効率的な通学支援について継続して検討を行う。

豪雨

学校等施設整備事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09 — 02 —	01				
所属課名	教育施設課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業名

小学校24校、中学校15校、特別支援学校1校、幼稚園6園について、安全·安心で快適な教育環境を提供するため、緊急対応が必要な修繕や機能維持及び向上のための 施設整備を行うもの。また、学校からの要望に基づく施設整備や老朽化、長寿命化対策に必要な事後保全から予防保全への転換を図るための施設整備を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
17110千尺了并识	7110千及八升版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、07派险战	17万亩
218, 793	215, 723	16, 371	99, 900	1, 038	98, 414	0	3, 070
	〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
小学校施設整備事業				〇国庫支出金			
日奈久小耐震性受力			50, 468	小学校施設整備	i事業補助金(1/3)	16, 371
	東冷暖房設備設置工事	他170件	99, 342				
中学校施設整備事業				〇地方債			
第五中学校エレベー	-ター設置工事設計業務	發託	4, 601	小学校施設整備	i事業		71, 200
第三中学校特別支援	€教室冷暖房設備設置コ	事 他116件	56, 767	中学校施設整備	i事業		28, 700
特別支援学校施設整備	事業 700						
八代支援学校フェン	ノス修繕 他5件		700	〇その他特定財源	į		
幼稚園施設整備事業	3, 845			日本中央競馬会	事業所周辺環境團	Ě備寄附金	1, 038
松高幼稚園トイレ洋	f式化取替修繕		948				
代陽幼稚園外4園園	舎雨漏り修繕 他21件		2, 897				

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) (該当欄を選択) 6 市による実施(規模拡充)

学校施設の老朽化が進む中、大規模な改修や改築が必要な建物や設備が増加してきている。今後は機能維持を行いながら、計画的な施設整備を進 めるとともに、誰もが利用しやすいバリアフリー化や省エネ対策としての照明器具LED化等に取り組んでいく。

財源については、国の学校施設環境改善交付金や交付税措置率の高い地方債を活用するなど有利な財源確保に努める。

豪雨 会計区分 ·般会計 学校教材充実事業 事務事業名 款項日コード(款-項-日) nα Ω2 所属課名 学校教育課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

N2

事務事業の概要

・学力調査等の実施による実態把握を行うとともに、各学校の学力向上検証改善サイクルを確立し、教師の指導改善と児童生徒の学力充実を図る。

令和6年度は4年毎の教科書採択に伴い、小学校における教師用の指導書及びデジタル教科書を再整備することで、授業における指導の充実、教材の工夫を図る。

・英語教育の充実を図るため、中学校の英検受験料の一部を公費負担(中学1・2年生は半額補助、令和6年度より中学3年生は全額補助)して受験を促すことで、英語に対 する学習意欲を高める。

A	予算額 令和6年度決算額					— m+T				
令和6年度予算	領	· 及	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額		
130,	271	125, 957	1, 287	0	34, 773	89, 897	0	4, 314		
	· (主	三要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉					
消耗品(教師用教 英検受験料(中3 委託料(知能・学	カテスト等)			3, 864 7, 611		゚゚チャレンジ事業ネ -	浦助金(1/3)	1, 287		
							34, 267 467 39			
(再掲) 消耗品 (109	等 【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】34,267 (再掲)消耗品(教師用教科書・指導書) (109,561のうち34,267)									
【八代市学校・刊 (再掲)中学校 消耗品費(ICT 費用弁償(金剛	英検補助金(数育推進モデル	544のうち43	0)	30 7						
今後の方向性 (該当欄を選択)		夏(廃止) こよる実施(規	模縮小)	2 完了(終了)		3 民間実施 ■ 6 市による実	施(規模拡充)			
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)									

豪雨			会計区分	一般会計
	事務事業名	教育研究校事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 02 — 02
			所属課名	学校教育課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

《体力向上推進校》市内の学校で研究対象校を選定し、熊本大学教授の指導のもとで実践活動を行う。

《食育推進校》小学校1校を指定し、地元生産者、地域農業協同組合等と連携し、食育体験活動を行う。 《電影と口の健康づくり研究推進校≫小学校1校を指定し、子どもの歯と口の健康づくり及び生活習慣の改善等について、学校、家庭、地域、関係機関で連携を図りながら 研究実践に取り組む。

《防災教育推進校》小学校8校に対し、NPO法人防災WESTによる防災教室を開催し、自然災害に対する理解と、いざというときに自他の命を守る行動をとるための知識 を身に付けるため、防災意識の向上を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
17和0千尺了并识	7110千及从异版	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千皮 107 林赵镇	竹竹镇
472	432	0	0	333	99	0	40
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
文政小(体力向上推 講師謝礼 費用弁償 消耗品(サッカー)			12 5 9	〇その他特定財派 八代市学校・刊	原 Pども教育応援基st	金繰入金	333
植柳小(食育推進校 講師謝礼 消耗品(園芸シー			10 30				
鏡小(歯と口の健康 消耗品(プラーク			33				
【八代市学校・子ど 防災教育推進校8村 講師謝礼 費用弁償	も教育応援基金対応分 (表	333	280 53				
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 各推進校で実践された好事例を各学校へ周知し、児童生徒の体力向上や生活習慣の改善を図るとともに、今後も学校・家庭・地域等と連携し、児童生 (該当欄を選択) 徒が生涯にわたり健康な生活を送るための基礎を培う。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 図書購入事業 款項日コード(款-項-日) nα Ω2 **N2** 所属課名 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

- 学校図書館の蔵書を充実させることにより、児童の読書活動を推進し、健全な教養を育成する環境を整備・図書購入経費を児童生徒数・学級数に基づく按分率により算出し各校に配分して図書購入を行った。 ・蔵書管理については、学校図書館システムを適切に運用し、図書の登録、貸出、返却処理等を行った。
- ・新聞購読料を小学校運営事業く再配当>の消耗品費から移管し、学校図書館への新聞の配備を図った。・児童生徒が調べ学習等の中でデジタル化した新聞記事を利用する取組みについて、基金を活用し希望のあった一部の学校で試行的に行った。(小学校2校、中学校2校)
- ・令和6年度標準蔵書冊数充足率 小学校:120.44%、中学校:114.98% ※標準蔵書冊数:学校図書館に整備すべき冊数を文科省が定めたもの・貸出冊数 小学校:594,971冊(102.5冊/人)、中学校:66.471冊(22.5冊/人)
 ・令和4年2月から児童生徒配付のタブレット端末にて、市立図書館電子図書の貸出を実施。R6貸出18,941冊(2.1冊/人)

ı	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源	翌年度への繰越額		不用額	
	7年10年及了并領	7110千及人并很	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の林陸領	17万段	
	20, 8	29 20, 80	0	0	544	20, 256	0	29	
		〈主要な施策の	の概要〉		〈財源内訳〉				
	小学校 12,027 新聞購読料 1,129 システム使用料(図書システム関連) 3,733 図書購入費 7,033 【八代市学校・子ども教育応援基金対応分】132 732				中学校寄附金 特別支援学校寄 八代市学校・子		金繰入金	200 30 50 264	
	図書購入費	(図書システム関連) ごも教育応援基金対応分 月料	}] 132	720 2, 272 5, 048					
	支援学校 601 新聞購読料 44 図書購入費 39 システム使用料(図書システム関連) 16								
	後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施			
(該当欄を選択)	4 市による実施(小、中学校の年間貸出冊		● 5 市による実 100冊/人, 中学4		6 市による実力 数値であり、学校図			
	・ 使の方向性の理由、 枚革改善の取組等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ トラム・トラス (1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	「図書支援員と連携し 「の充実を図る。 タブレット端末を活用	て効果的かつ効率 して、市立図書館の	的な蔵書管理を行り の電子図書サービス	い、児童生徒が読 <i>み</i> についても有効利	みたい本や読んでもらい 用を図っていく。	たい本を整備し、さらに	

豪雨 会計区分 ·般会計 事務事業名 ICT教育推進事業 款項日コード(款-項-日) 09 02 02 所属課名 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

8,066

67, 233

事務事業の概要

国が進めるGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台の端末の整備、及び校内ネットワーク環境の整備を行った。さらに、これらを適切に活用した学習活動の充実を図るため、ICT環境の効率的な管理・運用を行っている。

- ・平成30年度に導入した生徒用タブレットの更新(220台)・学校内ネットワーク用無線アクセスポイント購入(46台)
- ・1万台を超える端末等の適切な保守及び運用
- ・ICT機器類の保守・運用及び突発的な故障等への対応
- ・児童生徒及び教師のアカウント管理
- ・平成30年に整備した校務用パソコンの更新(210台)・授業の充実に向けた大型提示装置の整備(63台)

左の財源 令和6年度予算額 翌年度への繰越額 不用額 令和6年度決算額 国県支出金 その他特定財源 一般財源 189, 250 0 16, 442 172.808 8.066 0 67.233 97.509 〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 運搬費 (大型提示装置配送) 125 〇県支出金

公立学校情報機器整備事業費補助金 (2/3)

47.769

プリンタ等リース 4,308 ○その他特定財源 システム使用料 88, 501 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 備品購入費(ウイルス対策ソフト等) 1.002 備品購入費(生徒用タブレット) 18.876 等

【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】67,233

(再掲) システム使用料

情報機器等保守点検委託

(88,501のうち44,251) (再掲) 備品購入費(生徒用タブレット) (18,876のうち10,810)

備品購入費 (大型提示装置) 備品購入費 (ネットワーク诵信機器)

8,468 3, 704

1 不要(廃止) 2 完了(終了) 今後の方向性 3 民間実施 5 市による実施(現行どおり) (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 6 市による実施(規模拡充) ICT教育の推進のためには、ICT機器や情報通信ネットワークなどの情報インフラの整備が重要であり、これらの環境整備を計画的・継続的に進めてい

く。また、適切なICT機器の保守・運用、及び計画的な更新を行っていく

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

ICT機器やシステム等の導入時には補助金の活用や入札による経費削減を図るとともに、学校において、適切な使用方法と保管を行い、長期の使用が 可能となるよう努める。

児童生徒用タブレットについては、令和8年度以降に国の支援(県の基金による補助金)を活用し、約9,800台の更新を行う予定。

豪雨 車務車業名

学校施設トイレ改修事業

会計区分	一般会計			
款項目コード(款-項-目)	09	02	_	03
所属課名		教育協議 しゅうしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	い理	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

家庭や公共施設ではトイレの洋式化が進む中、本市小中学校施設トイレの洋便器率は令和2年度末で41.0%[全国平均57.0%、熊本県平均48.4%(R2.9.1現在)]と洋式化 が進んでいない状況であった。また、老朽化に伴う臭いの発生や配管等の詰まりなども発生している状況であったことから、健康面・衛生面・生活面においてトイレ環境の 改善が求められていた。 そのため、トイレの洋式化や給排水管類の改修及び内装の改修を計画的に行うこととしたもの。

令和6年度においては、トイレの洋式化や給排水管類の改修及び内装の改修を行う「全面改修工事」を小学校8校、中学校2校の校舎トイレについて実施し、和便器を洋便 器に取替える「部分改修工事」を小学校14校、中学校7校の校舎・体育館・屋外トイレについて実施した。(令和6年度末:洋便器率76.9%)

また、トイレ改修工事の実施設計を小学校2校、中学校6校で行った。

ľ	令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
	节和0年度了昇額	卫和0年及次昇银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用 額
	867, 000	835, 212	180, 946	605, 100	0	49, 166	0	31, 788
		〈主要な施策の	既要〉			<	財源内訳>	
	小学校施設トイレの	女修事業 617,691			〇国庫支出金			
	麦島小トイレ改修	多工事設計業務委託 他	也1件	8, 293	小学校施設トイ	(レ改修事業補助金	金(1/3)	136, 566
	代陽小トイレ改修	多工事 (I 期)		68, 343	中学校施設トイ	「レ改修事業補助金	全(1/3)	44, 380
	松高小トイレ改修	多工事 (I 期)		57, 552				
	八千把小トイレは	女修工事 (Ⅱ期)		78, 243	〇地方債			
	高田小トイレ改修	多工事 (I 期)		56, 815	小学校施設トイ	(レ改修事業		444, 400
	郡築小トイレ改修	多工事 (I 期)		60, 885	中学校施設トイ	(レ改修事業		160, 700
	宮地小トイレ改修	多工事		70, 884				
	鏡小トイレ改修コ	Ľ事(Ⅰ期)		71, 577				
	文政小トイレ改修	多工事		78, 094				
	代陽小屋外トイレ	ン部分改修工事 他66件	ļ.	67, 005				
	中学校施設トイレの	女修事業 217,521						
	第七中トイレ改修	多工事設計業務委託 他	也5件	20, 635				
	第四中トイレ改修	多工事		90, 596				
	第五中トイレ改修	多工事		86, 196				
	第二中体育館トイ	イレ部分改修工事 他2	3件	20, 094				

 今後の方向性
 1 不要(廃止)
 2 完了(終了)
 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充)

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 本市小中学校施設のトイレの洋便器率については、令和6年度末で76.9%[全国平均68.3%、熊本県平均61.2%(R5.9.1現在)]となっており、令和7年度 末の当初計画目標値66.9%を大幅に上回る100%を目指し、取り組んでいる。「全面改修」は工事費も増大し、事業を実施できる学校数も年度ごとに限られてしまうことから、「全面改修」工事の対象としない学校については、「部分改修」工事を実施し、学校全体の洋式化が早まるよう整備を進めている。令和7年度についても、事業の前倒しを図り、令和7年度末までに洋便器率100%の達成と、本事業の早期完了を目指す。

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

八代市小・中学校体育連盟への運営補助金や、中学校体育連盟主催の大会への生徒輸送費、県・九州・全国中学校体育大会出場者への補助金交付等を行う。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
下和0千尺了异创	卫和0千及次异创	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	小用 領
14, 175	12, 027	0	0	9, 345	2, 682	0	2, 148
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
中体連等バス使用料			890	〇その他特定財源	į		
小学校体育連盟補助金	Ì		115		気づくり応援基金	說繰入金	9, 345
中学校体育連盟補助金			1, 477				
		等					
【ふるさと八代元気つ	がくり応援基金対応分 】	9, 345					
中学生部活動大会等	F出場補助金(運動)		9, 345				

 今後の方向性
 1 不要(廃止)
 2 完了(終了)
 3 民間実施

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

今後も体育・スポーツ活動を通じて生徒の健全育成を図り、体力及び運動能力を高めるとともに、中学校体育活動の振興に寄与することを目的として、中学校体育連盟主催の大会への生徒輸送費や県・九州・全国中学校体育大会出場者への補助金等を継続して実施する。

豪雨 ·般会計 会計区分 事務事業名 芸術文化事業 款項日コード(款-項-日) nα በ3 **N2** 所属課名 学校教育課 主要な施策の成果(決算審査における主要施策) (単位:千円) 事務事業の概要 文化部活動における九州大会等の出場経費のうち、楽器運搬料や生徒及び指導者の旅費等への補助金交付等を行う。 左の財源 翌年度への繰越額 令和6年度予算額 不用額 令和6年度決算額 一般財源 国県支出金 地方債 その他特定財源 1, 603 0 0 820 50 0 733 <財源内訳> 〈主要な施策の概要〉 いきいき芸術体験教室 50 〇その他特定財源 ふるさと八代元気づくり応援基金繰入金 820 【ふるさと八代元気づくり応援基金対応分】820 中学校部活動大会等出場補助金(文化) 820 1 不要(廃止) 今後の方向性 2 完了(終了) 3 民間実施 (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 文化部活動の振興のためにも、九州大会等に出場する経費として、出場楽器運搬料や生徒及び指導者の旅費等への補助金等を継続して実施する。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 豪雨 会計区分 ·般会計 事務事業名 不登校児童生徒の教育支援事業 款項目コード(款-項-目) 09 03 02 所属課名 教育サポートセンター

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

不登校児童生徒の教育機会の確保等のため、本市では教育支援センター「くま川教室」を開設している。月・水・金曜日は、午前10時~午後3時、火・木曜日は、午前10時 ~正午の週5日開級し時間割を組み、できるだけ学校の日課や活動内容に近付けた取組を行っている。令和6年度より、小学部も火・木曜日の午前中に受け入れを開始している。指導員は12人在籍し、シフトを組んで指導にあたっている。なお、学校を通じて、教室の見学、体験入学を随時受け付け、くま川教室、教育サポートセンター、関係 学校が相談しながら入級の手続きを進める。

【令和6年度実績】

·開級日数:180日 ·利用申込者:45人(小学生10人、中学生35人)

令和6年度予算額	令和6年度決算額	-	<u>左</u> の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇积	节和0年及次昇租	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中及べの裸越領	个用 額
12, 206	11, 750	137	0	462	11, 151	0	450
	〈主要な施策の構	既要〉			<	財源内訳>	
くま川教室指導員(1: 報酬(時間外手当も 費用弁償(通勤) 肖耗品費(パフォーマ		5用品・書籍)	10, 516 289 150			事業費補助金(1/3)	13
着品購入費		等	86		ども教育応援基金	金繰入金	462
花苗代 パンフレット作成	.教育応援基金対応分】 プ使用料(バス借上料、		28 213 221				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

		I I		
今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	ポートセンターにおいて運営を継続する。ま 豊かな教職経験を持つ退職教員を任用し、	ター「〈ま川教室」については、通級生の た、〈ま川教室指導員については、学習 児童生徒に寄り添った指導を進めてい	中在籍校との連携・調整が不可欠であることから、引き続き教育サ 、生徒指導、相談等、多岐にわたる指導技能が求められることか く。 の確保と処遇改善についても検討していきたい。	

豪雨 事務事業名

中学校部活動整備事業

会計区分		一般会計	
款項目コード(款-項-目)	09	— 03 —	02
所属 理夕		学坛数套理	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

学校と地域が協働・融合した部活動の具体的な実現方法を検討し、拠点校部活動及び合同部活動の導入を実現することで生徒にとって望ましい部活動を整備するととも に、部活動指導員の配置を行い教職員における働き方改革を実現する。また、生徒にとって持続可能なスポーツ及び文化芸術活動の環境の確保と教職員の負担軽減の 両方を実現するために、コーディネーターと連携しながら、まずは、休日における部活動の地域展開を図る。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
下和0年及了昇領	卫和0千及次异独	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠中度への繰越額	小用 額
2, 646	1, 341	819	0	0	522	0	1, 305
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
部活動 指導員3人 報済費 費用ディ費 でイックー3人 報費 が代費 大子でのでは、 が、 ででである。 が、 でででいる。 では、 ででである。 では、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでのでは、 でのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの			737 5 34 490 8 65 2	地域スポーツク 地域文化クラブ流		(2/3) 構事業委託金 (10/10) た実証事業委託金 (10/1	434 229 0) 156
今後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)	1	3 民間実施		

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

(該当欄を選択)

4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) ● 6 市による実施(規模拡充) 急速に少子化が進む中、地域の実情に応じた持続可能なスポーツ・文化芸術活動の環境整備と学校における働き方改革の取組として、中学校部活動 の地域展開が推進されており、本市でも、令和8年度からの本格的な中学校部活動の地域展開を目指した取組を推進していく。

豪雨		3 幼児教育推進事業	会計区分	一般会計
	事務事業名	幼児教育推進事業	款項目コード(款-項-目)	09 — 05 — 01
			所属譚名	学

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

・市独自の幼児教育アドバイザー派遣体制を整え、実践的な研究を行う。

・県より幼児教育アドバイザーを招いて、市内の公立及び私立の幼稚園、認定こども園、保育所合同の研修会を開催するなど、市施設類型に関係なく一体的に域内全体の幼児教育の質の向上を図るための体制を構築する。

令和6年度予算額 令和6年度決算額		左の財源				翌年度への繰越額	不用額	
卫和0千尺了并做	TMU十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の林陸領	1、用領	
659	317	317	0	0	0	0	342	
	〈主要な施策の	概要〉		〈財源内訳〉				
アドバイザー報償費 230 〇県								
費用弁償			87	幼児教育推進事	掌業委託金		317	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				317				

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)

本市の幼児教育施設(幼稚園、認定こども園、保育所)の一体的な推進体制の確立及び幼児教育施設間の連携体制を確立する。 園内研修等を活用した幼児教育の質の向上を図り、架け橋期のカリキュラム作成へ向けた体制づくりを行う。

事務事業名

公益財団法人学校給食会運営補助金事業

会計区分	一般会計			
款項目コード(款-項-目)	09	— 06 —	01	
所屋理名		数套政策理		

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

旧八代市域の学校給食約8,000食(4センター、1校)の食材調達、調理、配送を行うとともに、学校給食の普及充実活動や研修事業を行う(公財)八代市学校給食会に対 し、法人の管理運営を行うための補助金を交付した。

補助金の交付は、年4回(4・7・10・1月)行い実績報告後に精算。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千尺了异创	卫和0十及次异银	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 秣	1
311, 658	303, 298	0	0	0	303, 298	0	8, 360
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
公益財団法人八代市等 7,805食(教職員分 【補助金の主な内訳】 ①支出の部 305,09 給食事業費(調理員等 管理費(事務局職員人 普及充実事業費(研修 ②収入の部 1,79 雑収入(消費税還付き	を含む) ①一②=補助額 2千円 賽人件費:94人) 、件費:3人 他) 聚会会場使用料 他) 4千円	286, 823 18, 172 97 1, 794	303, 298				

今後の方向性
(該当欄を選択)

1 不要(廃止)
2 完了(終了)
3 民間実施
4 市による実施(規模縮小)
● 5 市による実施(現行どおり)
6 市による実施(規模拡充)

・栄養教諭等と連携を図りながら地元産品の活用や多様な食材の利用等に努め、栄養豊かなバランスのとれた満足度の高い学校給食の提供に取り組む。
・今後も市学校給食会の円滑な運営を支援し、安全安心な学校給食を安定的に提供できるよう努めていく。
・令和9年度2学期に供用開始予定である(仮称)新南部学校給食センターの運営業務(調理・配送業務等)を市学校給食会が担うこととしているため、新センターへの移行がスムーズにできるよう、市給食会等と連携を図りながら、業務マニュアルの作成や調理員研修、調理リハーサル等の開業準備を行っていく。

(仮称)新南部学校給食センター施設整備事業

 会計区分
 一般会計

 款項目コード(款-項-目)
 09
 — 06
 — 01

 所属課名
 教育政策課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

事務事業名

豪雨

安心・安全な学校給食を将来にわたり安定的に提供していくため、令和4年度に策定した「八代市学校給食施設基本計画」に基づき、令和9年度供用開始予定の(仮称)新 南部学校給食センターの整備を行った。

DB事業、設計施工一括発注方式)の事業者を選定するため、9月議会において継続費による事業費の補正計上を行い10月から事業者の公募を開始した。2月に優先交渉権者を決定し、3月議会の議決を経て請負契約を締結した。

また、建設予定地の用地買収を行うとともに、用地造成工事の設計を行い調整池の位置や路盤高等の方針を決定した。

令和6年度予算額	△和c年在法律語	•	左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年及了昇积	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への裸越額	个用 額
156, 870	156, 838	0	130, 600	0	26, 238	0	32
	〈主要な施策の	概要>			<.	財源内訳>	
【現年分】 31,510 DB事業者の公募・選定 報償費 (DB事業者と 費用弁償 (DB事業者と アドバイザーに関・ 用地造成設計書業務多 用地造作業委託	建定委員4人分) 新選定委員4人分) 新委託 らこと 12,990	520	65 44 18, 411 12, 941 49	【現年分】 〇地方債 (仮称)新南部	学校給食センター	一施設整備事業	11, 60
【繰越分】 125,328 用地買収に関すること 用地取得費(3人分 補償費(3人分)	125, 328		124, 313 1, 015	【繰越分】 〇地方債 (仮称)新南部	学校給食センター	-施設整備事業	119, 00
き後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 令和9年度2学期の(仮称)新南部学校給食センター供用開始に向け、造成工事、基本・実施設計、本体工事、開業準備を遅延なく進めていく。 施設整備の財源については、国の学校施設環境改善交付金や交付税措置率の高い公共施設等適正管理推進事業債を活用する予定。

 事務事業名
 人権教育事業
 会計区分
 一般会計

 款項目コード(款-項-目)
 09
 —
 07
 —
 01

 所属課名
 生涯学習課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

市民一人一人が人権学習を生涯学習として捉え、互いの人権を尊重する心豊かな社会の確立に向け、様々な学習機会の提供を行う。

校区との協働による人権啓発の取組、解放学習等の委託や支援を継続し、西宮・上日置集会所の管理運営を行う。また、人権課題の把握に努めるため、各種研修会等へ 参加する。

人権の大切さを学習する取組や、重要な人権課題(部落差別【同和問題】、女性、障がい者、外国人、感染者、インターネットによる人権侵害など)に対する教育について、 市社会教育指導員や専門講師等を活用して市民の人権意識の向上に努める。

今年の左中マ年が		7 65	左の	財源		羽た中、の怨地類	7 m ts
令和6年度予算額	令和6年度決算	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額
5, (087 4	, 986	0	0	4, 986	0	101
	〈主要な施	策の概要〉			<	財源内訳>	
地区内人権教育事	業						
報償費:解放学習	及び小・中・高生への学	習支援講師謝礼(10人)	1, 500				
委託料:八代解放	【子ども会事業(小・『	中・高生:合計23人)	219				
委託料:地区内(における学習計画の立	[案や開催等への委託	400				
人権教育事業 高速道路使用料(7)、旅費(73)、需用費	:研修会資料代(776)	856				
通信運搬費(66)、	肖耗品費(97)、光熱水	費(651)、修繕料(30) 械警備・清掃委託(176) 器購入(233)	1, 718				
協議会等負担金 熊本県市町村人権同和教育連絡協議会(137) 八代地区社会人権同和教育連絡協議会(56) 熊本県南部ブロック解放高校生交流集会実行委員会(100)			293				
▲ 今後の方向性 (該当欄を選択)	1 不要(廃止)		2 完了(終了) ● 5 市による実)		3 民間実施 6 市による実施		

近年の国際化、情報化、核家族化などの社会情勢の変化に伴い、既存の差別事象、人権課題とは異なる新たな事象、課題についても人権問題として

-今後も、社会教育分野における人権教育において、差別のない地域社会、市民がお互いの人権を尊重できる地域社会の実現を目指し、市民の人権意

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨

事務事業名 学校・家庭・地域の連携協力推進事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 —	01				
所属課名	生涯学習課					

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

地域と学校の連携・協働をさらに推進するため地域コーディネーター向けの研修会の開催や情報共有を実行し、「社会に開かれた教育課程の実現」と「学校における働き 方改革の実現」のため、主に以下の3形態の事業を実施する。

①様々な学校協力活動 … 地域住民の参画により、授業等における学習補助や教員の業務補助などを行う。

②放課後子ども教室 … 放課後の空き教室を活用して子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て子どもたちとさまざまな体験活動・学習活動を実施する。

③地域未来塾 ··· 教員OB等が学習支援員として、生徒の学習習慣の定着や基礎学力向上を図る。

捉えることが必要となっている。

識の高揚を図っていく。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	三の財源 翌年度への繰越額		不用額	
17410千尺17并积	TMU干及从并做	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立千及 10 林龙旗	竹竹镇
6, 647	5, 795	3, 630	0	18	2, 147	0	852
	〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
地域学校協働活動事業	 【報償費			〇県支出金			
様々な学校協力活動	カカ(ボランティア延べ6	, 906人)	4, 004	学校・家庭・地	也域の連携協力推進	進事業補助金(2/3)	3, 630
放課後子ども教室	(ボランティア延べ288	人)	461				
地域未来塾(ボラン	ノティア延べ120人)		1, 019	〇その他特定財源			
消耗品費			228	保険料実費徴収	又金		18
その他保険料(ボラン	ノティア活動保険料等)		83				
				1			

今後の方向性	1 不要(廃止)	2 完了(終了)	3 民間実施	
(該当欄を選択)	4 市による実施(規模縮小)	● 5 市による実施(現行どおり)	6 市による実施(規模拡充)	
今後の方向性の理由、 改革改善の取組等	様々な学校支援活動として位置付けている不登 くり等、学校に行きやすい環境を整える。 地域未来塾の取組みは学習の機会を提供する	校対策(別室登校)は、学力だけでなく児童生物 もので、教職員の負担が少なく学力向上が見込 た事業実施への取組みのほか、他校の成功事	で 「例をモデルとした新たな取組みを実施して事業効果を高め、教職員の のである。	

豪雨 会計区分 ·般会計 社会教育事業 款項目コード(款-項-日) nα ۸7 **Ω1** 所属課名 生涯学習課 主要な施策の成果(決算審査における主要施策) (単位:千円) 事務事業の概要 社会教育に関する諸計画の立案のため、社会教育委員会議の開催と運営に関する事業を行う。 社会教育活動の普及・定着を図るため、社会教育指導員を設置し、専門性を発揮した助言・指導を行う。 社会教育団体の自主自立運営に向け、それぞれの活動に適宜協力し協働することで、市の生涯学習の振興を図る。 ニ十歳という人生の節目を迎える若者たちを祝福、激励するとともに、改めて大人になった責任と義務を自覚し、郷土「八代」への愛着を深めるために「二十歳の集い」を開 催する。 左の財源 令和6年度予算額 令和6年度決算額 翌年度への繰越額 不用額 国県支出金 地方債 その他特定財源 一般財源 10, 371 0 0 0 10, 371 0 1, 955 12.326 〈主要な施策の概要〉 〈財源内訳〉 社会教育委員会(12人) 報酬、費用弁償 99 社会教育指導員(2人) 報酬、期末手当等 5, 124 二十歳の集い(対象者:1,049人) 企画運営委託料、施設使用料 1 966 社会教育団体等負担金補助金 熊本県社会教育委員会連絡協議会負担金 八代市地域婦人会連絡協議会補助金 1,068 240 八代市子ども会連合会補助金 八代市PTA連絡協議会補助金 513 笙 今後の方向性 1 不要(廃止) 3 民間実施 2 完了(終了) (該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 今後も、社会教育団体の組織人員の減少に歯止めをかけるとともに、団体が主体となって、課題の解決や事業実施を行えるよう、運営支援を行ってい 社会教育指導員については、担うべき役割について充実を図り、研修会や講演会への講師としての派遣をはじめとした活動を促進していく。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 ニ十歳の集いについては、対象者が改めて大人になった責任と義務などの自覚を促すために、実行委員会と協議し、よりよいニ十歳の集いとなるよう に進めていく。

豪雨 会計区分 般会計 事務事業名 生涯学習推進事業 款項目コード(款-項-目) 09 07 02 所属課名 牛涯学習課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

〇市民の課題解決、学習ニーズに対応した「やつしろ市民大学」、「おでかけ公民館講座」等を開設する。

〇生涯学習社会の実現のため、多様化・高度化する市民や地域のニーズに対応し、幅広い世代が参加しやすい講座を開設する。また、時代の変化に応じたスキル学べる リカレント教育や誰一人取り残さないデジタル社会実現に向けた生涯学習を推進する。

○家庭の教育力の向上を目指し、小中学校や幼稚園、保育園ごとに「家庭教育学級」の開設を推進し、学習を支援するとともに家庭教育学級を対象とした学習支援や研 修会を開催し、家庭の教育力の向上を図る。

○「まなびフェスタ」を開催し、市内の学習活動を広く市民へ紹介するとともに、舞台発表や作品の展示等を通した学習成果の発表の場を提供する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額			財源		翌年度への繰越額	不用額
7和0千尺了并负	卫和0千及次异假	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立十尺、の林匹領	
3, 499	3, 232	0	0	994	2, 238	0	26
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳>	
会計年度任用職員関係			700	〇その他特定財源			
報酬、職員手当等、			762	公民館講座受講	料		99
	、教育、お出かけ公民館		1, 458				
第即旅賀(家庭教育字 構座用消耗品費 等	^丝 級、お出かけ公民館詞	英)	52 394				
事座用月末前食 寺 講座用通信費 等			73				
_{再座用通信員} 寺 講師派遣事業委託(ま	= オテズフェスタ)		489				
帝師派遣事未安記(3 も設冷暖房使用料 等			409				
5 11 17 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Г		,				
後の方向性	1 不要(廃止)		2 完了(終了)		3 民間実施		

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) やつしろ市民大学」は、参加者の満足度も高く市民の教育力向上に繋がっており、市の重点施策であるリカレント教育については、市民のニーズによる講座をパランスを考慮 ながら開催していく必要がある。講座内容がマンネリ化しないよう、他市など参考になるような情報を収集するとともに、アンケート等による市民ニーズの把握や新たな講師の 発掘が必要である。リカレント教育に関する講座では、語学やパソコンなど身近な内容を加えながら充実を図り、受講者も増加傾向にあるため、今後も人気のある語学を中心 に市民ニーズに合わせて内容を充実させていく。 今後の方向性の理由、 改革改善の取組等 家庭教育学級については、各学級が効果的に運営出来るよう学習活動を支援するとともに、子育て等に関する研修会や講座を開催することで家庭の教育力向上に繋がっている。家庭教育学級未開設の園・校(幼・保・小・中)について、引き続き開設に向けた取り組みを行う。また、学習内容に応じた講師の名簿を活用いただけるよう各学級への周知 **豪**南 **車**務車業名

図書館管理運営事業

会計区分		-	一般会	Ħ	
款項目コード(款-項-目)	09	_	07	_	04
祈居理夕		4	准学型	1章甲	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

○図書館運営方針の着実な履行と指定管理者が適切な運営管理を行うよう指導・助言、進度調整を行い市民に親しまれる図書館運営を行う。

〇図書館本館、せんちょう分館、かがみ分館及び移動図書館を有し、生涯学習の中核施設及び地域の情報センターとして、市民の読書活動、学習活動、調査研究活動等を支援し、市民の教育と文化の発展に寄与するため、必要な図書資料等を収集、整理、保存し、貸出又は閲覧に供するとともに、読書活動を推進する事業を行い、学習活動や文化活動の機会を提供する。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
卫和0年度了昇码	卫和0千及次异独	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用領
143, 157	142, 495	0	0	1, 003	141, 492	0	662
	〈主要な施策の概要〉				<	財源内訳>	
施設整備修繕	旨定管理者候補者選定 3 トウェア保守点検業務3		30 26 1, 323 2, 845 133, 861 2, 908 1, 300	自販機設置料 坂田道男・道太 図書館寄附金 坂田道男・道太	3料 (本館・せんちょう 文文庫基金利子 文文庫基金繰入金 役基金繰入金	5分館)	7 499 8 30 194 233 20 12
【坂田道男・道太文庫 坂田文庫図書購入			202				
【森林環境譲与税基金 (再掲)施設整備修約 (1,323のうち23	善						

 今後の方向性
 1 不要(廃止)
 2 完了(終了)
 3 民間実施

 (該当欄を選択)
 4 市による実施(規模縮小)
 5 市による実施(現行どおり)
 6 市による実施(規模拡充)

令和6年度には指定管理者の更新を行い、引き続き指定管理者によるノウハウを活用し、各種行事、各種行事、読書イベントなどさまざまな読書活動の 取組を行っている。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

る機能でいっている。 今後も市民に親しまれることはもとより、市民の生涯学習及び文化活動に寄与できる図書館として図書資料を充実し、質の高い図書館サービスを行って I.v.

・ハ。 また、指定管理者と協力をし、読書活動の普及を図り、読み聞かせボランティアなど関係団体等の協力を得ながら外国人や障がい者を含めたすべての 市民の読書活動の推進を図っていく。

 事務事業名
 博物館常設展示事業
 会計区分
 一般会計

 財項目コード(款-項-目)
 09 — 07 — 05

 所属課名
 博物館

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

博物館収蔵品や寄託品、国内有数の武家コレクションである松井文庫所蔵品をもとに、八代の歴史と文化を年間を通してさまざまな角度から紹介し、次代を担う子どもの育成と地域の魅力発見につなげる。第一常設展示室では、八代妹(高田焼)・肥後鐔・古文書・仏教美術・考古・八代城関係資料・妙見祭関係資料・昔の道具(民具・農具・漁具など)、宮地手すき和紙関係資料、麦島勝撮影写真などを紹介する。第二常設展示室では、一般財団法人松井文庫が所蔵する旧八代城主松井家に伝来する歴史資料・美術工芸品を年間を通して借用し、全国的にも高い水準を誇る同文庫の武家コレクションを紹介する。

令和6年度は、改修工事のため、4·5·6月の3か月間にかけて常設展示を行い、7月からは休館した。

第一常設展示室では、延べ15回の展示を行った。第二常設展示室では、企画展「お扱さまの婚礼道具」を行い、松井文庫所蔵の婚礼道具35点を展示した。また、所蔵する刀剣の手入れを年4回行ったほか、松井文庫からの借用品や館蔵資料約27,000点の総点検を行うとともに、再調査・写真撮影、梱包等、工事に備えた移転準備を進めた。休館中は、館外施設等と連携し、出張企画展「昔のくらし道具展」(お祭りでんでん館、9/3~10/4)に加え、学芸員による文化財講座、出張講座等を多数企画開催した。

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の財源		羽在度への鍋栽類	不用額	
节和0千尺了异创	卫和0千及次异创	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用領
2, 689	2, 672	0	0	637	2, 035	0	1
	〈主要な施策の	概要>			<	財源内訳〉	
通信運搬費(第一及7 委託料(博物館刀剣	プリンターインク代等 が第二常設展示室展示・ 手入れ委託料、年4回) 公井文庫所蔵資料賃借*	撤収作業)	304	〇その他特定財源 展示室観覧料 図録販売			3' 2'
				図録販売数 231 博物館受付で販	85人 1,269人 1,166人(うち中	学生以下236人) 今博物館で委託販売	

博物館施設整備事業

会計区分	一般会計	
款項目コード(款-項-目)	09 — 07 —	05
所属課名	博物館	

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

博物館の施設の長寿命化及び「公開承認施設」としての機能維持のため、空調をはじめとする設備機器の更新等の改修を行う。 工事期間は令和6年度~令和7年度を予 館内には博物館資料約27,000点があり、それらは適切な空気環境下で保管しなければならない。そのため、ほとんどの資料を館内で移動・保管しながら工事を行う その際、資料や販売物等の移動には梱包や養生等の準備及び改修後の展示室・収蔵庫内の枯らし等が必要なことから、その期間を考慮し、令和6年7月から約2年間博物 館を休館する。また、特に貴重な資料は他館で保管する。

事業期間:平成25年度~未定 博物館は、1991年(平成3年)に開館し、1996年度からは文化庁の「公開承認施設」として承認を受け、市民の社会教育の拠点として運営し てきた。以来30年以上を経過し、経年劣化が進行しており、施設・設備に改修が必要な箇所が多くみられるようになってきた。八代市公共施設個別施設計画において、博 物館は「維持管理に努めること」となっており、施設・設備の改修を計画的に行い、安全で快適な社会教育施設を市民に提供すると共に、施設の長寿命化を図る。

			±σ	財源				
令和6年度予算額	令和6年度決算額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	翌年度への繰越額	不用額	
474, 928	453, 452	0	424, 000	29, 452	0	0	21, 476	
〈主要な施策の概要〉				〈財源内訳〉				
委託料 工事管理業務委託			4, 290	〇地方債 博物館施設整備	事業		424, 000	
工事請負費 博物館大規模改修]	[事		442, 112	〇その他特定財源 教育文化センタ	₹ ▼一建設基金繰入3	金	29, 452	
【教育文化センター列通信運搬費(収蔵5 (再掲)工事管理業素 (4,290のうち290) (再掲)博物館大規模 (442,112のうち22	品他移設) 务委託 莫改修工事	452	7, 050					
(4,290のうち290) (再掲) 博物館大規模	莫改修工事							

今後の方向性 2 完了(終了) 3 民間実施 1 不要(廃止)

(該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) ● 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)

令和6~7年度で大規模改修工事を実施する。その間は休館とし、令和8年度4月の再開館を目指す。所蔵品の適切な保存・展示環境を整えるとともに、

安全で快適な施設を市民に提供できるよう改修工事を進め、施設の長寿命化を図る。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

豪雨 会計区分 ·般会計 公立学校施設災害復旧事業 事務事業名 款項目コード(款-項-目) 04 10 01 所属課名 教育施設課

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

(単位:千円)

事務事業の概要

自然災害により被災した学校施設等の復旧などを行い、運営に支障のないよう安全で快適な教育環境の維持を図る。

※令和6年度台風10号により被災した八代支援学校北側斜面について、崩落土砂の応急対応としての一部事前撤去及び当該対策工事の設計等を行うもの

令和6年度予算額	令和6年度決算額		左の	財源		翌年度への繰越額	不用額
节和0千及了异创	卫和0年及次昇級	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	立 中 及 へ の 麻	个用领
2, 300	2, 279	0	0	0	2, 279	0	21
	〈主要な施策の	概要〉		<u>.</u>	<	財源内訳>	
公立学校施設災害復旧 八代支援学校北側前 八代支援学校北側前 八代支援学校北側前	崩落土砂対策工事 測量	量業務委託 十業務委託 二事	500 499 1, 280				

今後の方向性 1 不要(廃止) 2 完了(終了) 3 民間実施

6 市による実施(規模拡充) (該当欄を選択) ● 5 市による実施(現行どおり) 4 市による実施(規模縮小)

令和6年8月の台風10号の影響により、八代支援学校敷地北側の斜面において、落石など地形の変化が確認され、崩落土砂の危険性が高まったことから、令和6年度実施した設計等をもとに、令和7年度は当該崩落土砂対策工事を行う。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

今後も、事前に予測できない自然災害により被災した際は、早急な施設復旧を図り、円滑な教育環境の確保に努めるとともに、各学校施設整備におい ては、自然災害に対する安全性の向上を図り、今後も安全安心な教育環境を提供していく。

事務事業名

社会教育施設災害復旧事業

会計区分	一般会計					
款項目コード(款-項-目)	10	_ 04 _	02			
所屋課名	生涯学習譚					

(単位:千円)

主要な施策の成果(決算審査における主要施策)

事務事業の概要

令和6年8月29日未明から30日に接近した台風10号により、被災した久多良木社会教育センター及び仁田尾社会教育センターの設備の修繕を行い、運用の確保を図る。

今後の方向性の理由、 改革改善の取組等

〇利用者数推移

久多良木社会教育センター R5(577人)/R6(663人) 仁田尾社会教育センター R5(612人)/R6(561人)

【被災設備】 ・久多良木社会教育センター 窓ガラス破損2枚 ・仁田尾社会教育センター 倒木及び電灯設備傾倒(危険箇所除去)

〈内訳〉 久多良木社会教育センター ガラス入替え 57 仁田尾社会教育センター 傾倒電灯設備撤去 66 社会教育施設災害復旧事業 200 任田尾社会教育センター 傾倒電灯設備撤去 66								
303 303 0 200 0 103 0 C (主要な施策の概要)	△和c左曲叉笠笠	人和《左本》等 哲		左の財源			羽左麻。の紀地苑	不 田姑
《主要な施策の概要》 《主要な施策の概要》 《対源内訳》 《対源内訳》 《対源内訳》 《対源内訳》 《対源内訳》 《社会教育施設災害復旧事業 ②00 《日尾社会教育センター 倒木撤去 180 《日尾社会教育センター 傾倒電灯設備撤去 66 【日尾社会教育センター 傾倒電灯設備撤去 66 【日尾社会教育センター 「「「「「「「」」」」 「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	卫和0年及了昇租	市和0年及次昇額	国県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	笠年度への繰越額	个用額
修繕料	303	303	0	200	0	103	0	0
〈内訳〉 久多良木社会教育センター ガラス入替え 57 仁田尾社会教育センター 傾倒電灯設備撤去 66 「後の方向性 1 不要(廃止) ② 2 完了(終了) 3 民間実施 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)		〈主要な施策の	概要〉			<	財源内訳>	
該当欄を選択) 4 市による実施(規模縮小) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)	仁田尾社会教育センク	ター 倒木撤去	180	303				
	今後の方向性		1+# 6÷ .1. \					
					他(現行とおり)	6 巾による実力	他(規模拡允)	